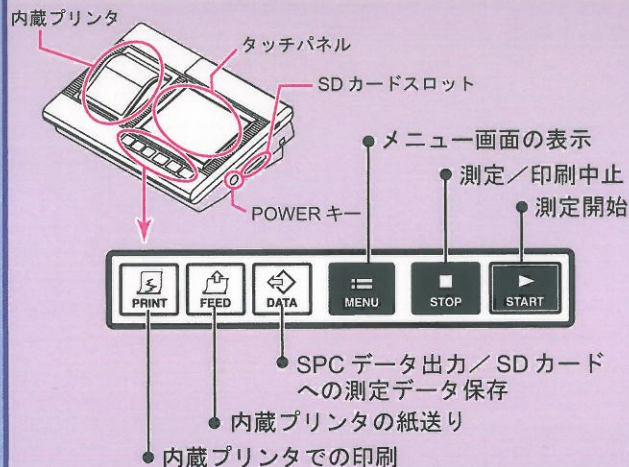


# Quick Reference Manual SURFTTEST SJ-310

このワンシートマニュアルには、使用頻度が高いと思われる操作方法のみを抜粋して記載しています。その他の操作方法につきましては、商品に添付されています「ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

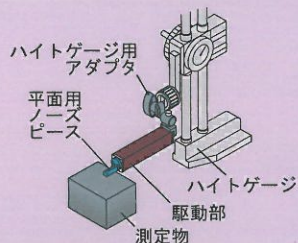
## 各部の名称とシートキー (1章、2章参照)



## 設置のポイント (4章、18章参照)

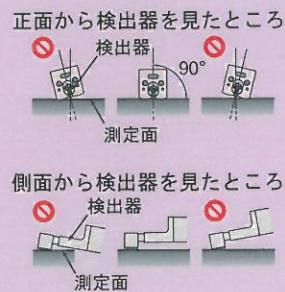
### 駆動部、測定物はしっかり固定しましょう

測定中に駆動部がズレないように、駆動部や測定物をしっかりと固定します。特に駆動部をハイトゲージなどに取り付ける場合は十分注意してください。



### SJ-310を測定物に正しく設置しましょう

スタイラスが測定面に正しく接触するように、検出器を測定面に対して平行に設置します。



## 電源オン/オフの方法 (3章参照)

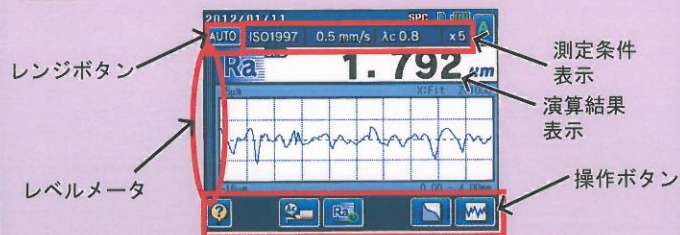
- ・オン：[POWER] キーを長押しします。  
※ACアダプタを接続すると、充電モードになります。ACアダプタを接続しただけでは、電源がオンになりません。  
※充電状態によっては[START]を押して、電源をオンする場合があります。
- ・オフ：[POWER] キーを長押しします。  
※内蔵バッテリーを使用してオートスリープ設定がONの場合、自動的に電源がオフになります。

## 起動時の画面：ホーム画面 (2章参照)

SJ-310の電源をオンにすると、演算指示部のディスプレイにホーム画面が表示されます。操作アイコン（以降、操作ボタン）をタッチすることで、設定の変更や表示の切替を行います。

？ をタッチすると、操作ボタンのガイダンスが表示されます。

MENU キーを押すと、メインメニューに移行します。

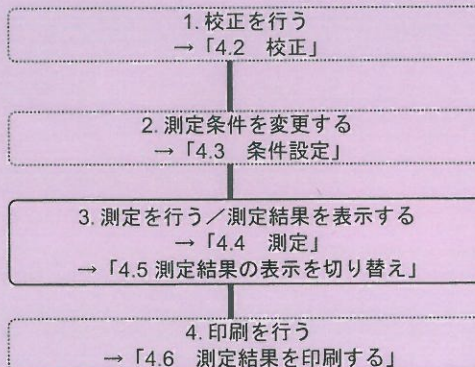


## 測定の流れ (4章参照)

測定全体の流れを示します。

通常行う作業

行わない場合がある作業



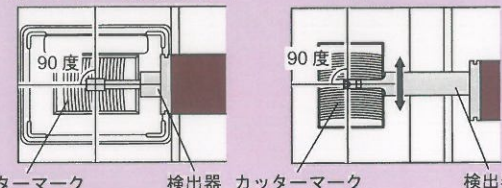
## 1. 校正を行う (5章参照)

- ・校正作業

(1) 校正用台に粗さ標準片とSJ-310をセットします。

粗さ標準片と検出器 (標準タイプ/前退避タイプ)

粗さ標準片と検出器 (横駆動タイプ)



- (2) 以下の順番で画面を変更します。  
ホーム⇒メインメニュー⇒校正測定  
現在登録されている公称値が表示されます。
- (3) 表示された公称値と粗さ標準片の値を比較します。異なる場合は、「校正メニュー」をタッチして粗さ標準片に合わせて公称値を変更してください。詳細は、ユーザーズマニュアル「5章 校正」をお読みください。
- (4) [START] キーを押して、測定を開始します。測定後、測定値が表示されます。
- (5) 「更新」をタッチして、校正作業を完了します。

